

| SANJO kids news |

SANJO

子ども広報



しだみたの水



しただの水



自然豊かな下田地域には、美しい自然とあわせて、きれいな水があります。

今回は、下田の水がどんなにきれいなのか、そこにどんな生き物がいるのか、そして、その水でどんなことを楽しめるのかを調査してきました。

水辺の生き物

下田地域を流れる自然の小川の水は、川の底が見えるくらい透明できれいで、とても冷たかったので、きれいな水にしかいない生き物がたくさんいました。

トウホクサンショウウオ



カエルと同じ両生類で、汚れた水では生きられないで、川の水がきれいかどうかを調べるときの参考にされています。新潟県では絶めつの危険がある準絶めつきぐ種になっています。

ヨコエビ



エビではなくダンゴムシに近い種類で、5ミリから1センチくらいの大きさです。岩のかげにかくれるために、うすい体で横歩きをします。冷たいわき水のところでたくさん見付けました。

豊かな自然があるところでも、昔と比べてカブトムシやホタルが少なくなっていると聞いて、おどろきました。



吉ヶ平自然体感の郷
富部さん

わき水



下田地域には、わき水がいくつあります。吉ヶ平にある城ノ腰の清水は、水の量が多く、夏も冬も温度は同じ約14.6度だそうです。昔は、地域の人が生活するのにこのわき水を使っていました。飲んでみると冷たくて、水道水よりおいしいと感じました。



このわき水は800年くらい前からわき出でていて、福島県から八十里越えを越えて来た人も飲んでいたそうです。

水の凧しむ方



IRCラフティング
有本さん

下田地域の五十嵐川では、ラフトというボートに乗って川を下るラフティングができます。

川の流れの速いところでスピードが上がったり、川がおだやかなところでゆっくり流れたりするラフトを、みんなで声を出しながら、協力してパドルでこいで進ませます。

ふだんは、川で遊ぶのは危ないと言われていたけど、安全な方法を教えてもらひながらだったので、思いっきり遊びました。

ラフティングの良いところは、チームプレイで協力するところです。最初はこわそうと思ったけど、やってみるととても楽しかったです。



豊かな自然があるところでも、昔と比べてカブトムシやホタルが少なくなっていると聞いて、おどろきました。



行き方

よし が ひら 吉ヶ平自然体感の郷



じょう の こし し みず
城ノ腰の清水のわき水のほか、キャンプ場や
つりばりがあります。

ところ:三条市吉ヶ平160
問い合わせ:吉ヶ平管理組合 ☎090-3226-5912

ウォータープレイかわせみ



ラフティングの出発地点です。ラフティング
体験は予約が必要です。

ところ:三条市塩野淵183
問い合わせ:IRCラフティング ☎53-8000

編集後記



一ノ木戸小学校 5年
あさみ
浅見さくら

初めての取材で、きん張したけど、
みんなと一緒にがんばれて良かった
です。ラフティングもみんなで協力
しながら進むのが楽しかったです。



大崎学園 6年
しげの ゆき
茂野友紀

取材のメモや写真をとるのは大変
だったけど、みんなと取材してい
ると、とても楽しかったです。今度
は学校の友達と一緒に行って、三条
を楽しみたいです。



一ノ木戸小学校 5年
ささがわ りお
笹川理緒

ラフティングをして、チームプレー
が大切だと思いました。これから
の子ども記者の活動もチームプレー
で楽しみたいです。



大崎学園 5年
こばやし あかね
小林茜音

下田に行って、ラフティングをし
たり、水辺のことを調べたり、去年
の取材とは内容が全然違っていて、
とても楽しかったです。



栄中央小学校 5年
いちかわ りひと
市川里人

ラフティングは波で勢いがつく
ところもあって、スリルがあり、楽
しかったです。取材で知ったことを
家族にも伝えて、今度は家族で行き
たいです。